### 公益財団法人住友電工グループ社会貢献基金 2022年度国内奨学生募集要項

#### 【対象】

修士課程の1年次に在籍する学生(理工系専攻)

#### 【募集人員】

貴大学から1名

#### 【応募資格】

- 1. 学業、人物ともに優れながら経済的理由により援助が必要と認められる者。
- 2. 2022年4月現在、修士課程の1年次に在籍する学生。
- 3. 大学長の推薦を受けられる者。
- 4. 他の民間財団が給付する奨学金との併用は可。ただし、他の奨学金との併用不可の奨学金を申請している者の応募は不可。また、月額の給付型奨学金総額は10万円以下とし、併給先は決まり次第その団体名と奨学金額を当基金事務局へ速やかに連絡してください。

なお、総額に高等教育の修学支援新制度の給付型奨学金、貸与型奨学金は含みません。

#### 【奨学金の額及び期間】

- 1. 月額3万円
- 2. 2022 年 4 月分より 2024 年 3 月分までの 2 年間 (但し、2024 年 3 月以前に修士課程を修了する場合は修了月までとする)
- 3. 奨学金は給付であり返還を要しない。

#### 【応募方法】

- 1. 事前に大学長の推薦を受けたうえで以下の書類を提出すること。
  - ① 奨学金申請書(指定のもの)(写真貼付)
  - ② 大学院合格通知書(写)または在学証明書
  - ③ 研究計画書
    - 研究内容、卒業までのスケジュール、修士課程修了後の計画・目標を中心に作成のこと。 (書式は自由、A4用紙1~2枚、ワープロ可)
  - ④ 推薦状(学長、研究科・専攻長、指導教員のうちいずれか1名の推薦)(指定のもの)
  - ⑤ 学部の成績証明書
- 2. 応募書類は返却しない。
  - \*申請書類上の個人情報については当基金の奨学金事業以外の目的には使用しません。

#### 【募集期間】

2022年4月1日から4月28日まで(書類必着)

#### 【選考】

- 1. 選考方法 大学より推薦された者について、当基金にて書類選考および面接選考を行う。 面接は 2022 年 5 月以降、大阪市内または東京都内にて実施予定。(交通費支給) 但し、オンライン形式で実施する場合あり。詳細は別途連絡。
- 2. 給付決定 6月中に最終決定。

#### 【奨学金の給付】

- 1. 原則 3ヶ月毎の所定日に口座振込にて給付する。 但し、初回については 2022 年 4 月分迄遡及し 2022 年 6 月以降に給付する。
- 2. 次の場合は奨学金の給付を停止する。
  - ① 病気その他の事由により就学又は研究を継続することが困難な場合。
  - ② 指導教員より就学又は研究の継続が不適格と認められた場合。
  - ③ 学業成績・素行が不良な場合。
  - ④ 奨学金申請内容に虚偽が認められた場合。
  - ⑤ その他、奨学生としての名誉を傷つけたと認められるような行動をした場合。

#### 【その他】

- 1. 奨学金給付中、研究内容の報告会・交流会等を実施する可能性あり。 [開催時期] 1 年次: 2022 年 11 月頃、2 年次: 2024 年 3 月頃 の計 2 回
- 2. 奨学金給付中、住所変更および休学、留年、退学など変動が生じた場合速やかに連絡すること。
- 3. 奨学金給付中は定期的に在学証明や成績証明書の提出を求めることがある。

#### 【書類送付先及び問い合わせ先】

〒541-0041 大阪市中央区北浜 4-5-33

住友電気工業株式会社 総務部総務グループ内

公益財団法人住友電工グループ社会貢献基金・事務局

担当者:吉岡、池口 TEL:06-6220-4070

E-Mail: seigcsrf@info.sei.co.jp

## 公益財団法人住友電工グループ社会貢献基金 国内学生奨学金申請書

				(		年	<u>月</u>	<u> 日現在)                                   </u>
	(ふりがな)						性別	
氏 名								写真貼付
							男	1.縦 4cm 横3cm 2.本人 胸から上
							女	3.裏面に氏名記入 4.裏面にのりづけ
生年月日	年	月	生まれ	(満	才	ヶ月)		
	(〒	_	)					(○を付けてください) 実家
現住所								寮
	電話番号	:						下宿
	E-mail	: T						
	大学名				研究科			
所 属	専 攻				研究室 (コース)			
	指導教員名				大学の(鉄	最 寄 駅 道)		
緊急時連絡先	氏 名			続柄		電話番 号		
受給期間	自		2022年 4	月	至		2024年	3月(*)
年	月			(降の学歴・				
			百七ノマイ州 ム	が足りない場合は	よが飛んに記りてし	ノて称わしてく	/CGV ,	

<sup>\*2024</sup>年3月以前に修士課程を修了する場合は修了月までとする。 申請書類上の個人情報については当基金の奨学金事業以外の目的には使用しません。

# 推薦状

(ふりがた	(L				 		
被推薦者氏 名	<b></b>						
氏 4	各						
	<b>_</b>						
所 原	禹						
※推薦理	里由(	〈学業、人物、	経済的理由	等)			
※所	属						
<b>\•</b>	h						
※職	名						
※氏	名					印	
/•\ FU	- H					1 14	

						家庭			Ē	調			Ī	<u></u>						
	所丿	· 属					<u> </u>	学群 _					学類	i	年次					
申		1 //-4			_課程	<u> </u>				学術	院				研究	群				_年次
請	学	籍番号							性別	男・	女	現住所			Tel	(	)			
<b>+</b>	フリガナ						<del></del>				Tel		`							
者	氏 名									家	家族住所				IEL	(	)			
	続柄 氏 名 年齢 職 業						在職 期間	ğ	勤務先名称					得の収入 (税込)	給与原 所得。	所得以 金額	外の			
家	就	父								年							万円			万円
族	学	母								年							万円			万円
及	者を	父ま	たは母	死亡	・離別	川の場	場合	B	寺期 (	年	月)	理	<b>±</b> (						)	
び	除	主た	る家計支	<b>万持者</b>	無職	等の	場合	1	寺期 (	年	月)	理	<u></u> (						)	
所	<b>く</b>						_			年							万円			万円
得	家族						_			年						万円			万円	
										年							万円			万円
						L				年							万円			万円
家別	±1.	続柄	氏 名		ı	年	, ,		名	設置	投置者別 学校種別			通学別 ※自 宅	控	除	額			
家計支持者	I					筑 波 大			学		国立 ※国公立 ※小・中・高・高耳			古 上兴	自宅外			万円		
持に者	学										私	私 立 専修(高等・専門			拜)	自宅外			万円	
に 〇 ×	者									立	立 専修(高等・専			拜)	※自 宅 自宅外			万円		
印印											※国2 私				・高・高		※自 宅 自宅外			万円
家	特別控除項目					控除有無														
庭	障害者がいる世帯					※有・無 続柄 (				) 氏	) 氏名( ) 手帳番号				]			万円		
の 特	その	その他																		
殊事	- 10																			
情																				
	家庭からの給付 月額					<u>【</u> (  千円)											認	定		
本	アルバイト月額										)				総収入金額		0		万円	
人の			受給中	-	額(				団体名						)		更 経 費	2		万円
状	岁	学金			額(					(					)	特別控除額		3		万円
況	د	その他の収入 月額(										)					行得金額	<b>(4)=(1)-(</b>	2-3	万円
学		in: ^-	启	等学	校	5 4 3		2	1	1		<i>I</i>			世帯	人数	人			
業成	Ī	评	大:	大学 (院)		A	A	_	В	С	_	—— 平 均 値 収入基 -		基準額	準額		万円			
績	修得単位数または科目数				寸									家計	<b>十充足率</b>	⑥=④÷⑤×100				

- (注) 1. 太線の枠内を記入し、※印は○で囲むこと。
  - 2. 「給与所得の収入金額」欄は、申請の前年1年間の収入金額を記入し、所得証明書、源泉徴収票(写)を添付すること。 (父と母が給与所得者の場合は父と母両方添付すること。年金受給者の場合は年金振込通知書(写)。失業者は雇用保険受給資格者証(写)。
  - 3. 「給与所得以外の所得金額」欄は、申請の前年1年間の収入金額から必要経費を控除した金額を記入し、確定申告書(写)等を添付すること。 (父と母が確定申告をしている場合は父と母両方添付すること。)
  - 4. 「家庭の特殊事情」欄について、障害者のいる世帯については障害者手帳(写) 、その他については証明するものを添付すること。
  - 5. 「学業成績」欄については、1年次生(編入学生を含む。)にあっては出身学校の成績を記入(科目数で平均値を算出)し、成績証明書を添付すること。2年次以上の者にあっては、前年度までの成績(修得単位数で平均値を算出)を記入し、成績証明書を添付すること。